

ツール種類	期待される効果	主な機能	費用対効果
介護記録システム	記録時間の短縮、情報共有の効率化、ヒューマンエラー削減	ケア記録の電子化、申し送り機能、利用者情報一元管理	高
見守りシステム	夜間巡回の負担軽減、利用者安全性の向上、夜勤配置基準緩和	センサーによる異常検知、睡眠状態の可視化	高
シフト管理システム	シフト作成・調整の自動化、人件費の最適化	勤務希望収集、法定配置基準の自動チェック	中
介護ロボット	移乗・入浴介助の身体的負担軽減、職員の腰痛防止	パワーアシストスーツ、移乗支援リフト、体位変換ロボット	中～低（初期投資大）